

企業景況調査報告書

(令和7年4～6月期)

< 目次 >

質問1	調査の概要・結果概要	・・・・・・・・・・ 1
質問2	直面している経営上の問題点	・・・・・・・・・・ 2
質問3	事業承継について	・・・・・・・・・・ 3
質問4	鳥取県立美術館開館について	・・・・・・・・・・ 4
質問5	意見等自由記載欄	・・・・・・・・・・ 5
DI	集計結果・分布	・・・・・・・・・・ 6
調査票	様式	・・・・・・・・・・ 7,8

倉吉商工会議所

倉吉市明治町 1037-11

TEL 0858-22-2191

FAX 0858-22-2193

Email cci3103@kurayoshi-cci.or.jp

倉吉商工会議所企業景況調査報告書（2025年4～6月）

調査対象企業	倉吉市内の商工会議所会員企業 100 社 (建設業 21 社、製造業 19 社、卸売業 11 社、小売業 21 社、サービス業・その他 28 社)
調査方法	各事業所に FAX で送付し、FAX にて返信依頼。
調査時期	令和 7 年 7 月上旬～令和 7 年 7 月中旬
回収状況	82 社 (回収率 82%) ※前回 (1～3 月) 80 社 (建設業 21 社、製造業 17 社、卸売業 8 社、小売業 13 社、サービス業・その他 23 社)

業種別の業況 DI は、今期は 3 業種で下降、来期も 3 業種で下降する見通し

<今期の状況> (5 ページ表参照)

今期の全業種の業況 DI は、前年同期比で前期の 3.9 から 7.7 ポイント下降し、▲3.8 となった。業種別に見ると、それぞれ建設業は 14.3 (前期 36.8)、製造業は 11.7 (前期▲11.7)、卸売業は▲37.5 (前期 0)、小売業は▲8.3 (前期▲14.3)、サービス業・その他は▲18.2 (前期 0) と、2 業種で上昇、3 業種で下降となった。

<来期の見通し> (5 ページ表参照)

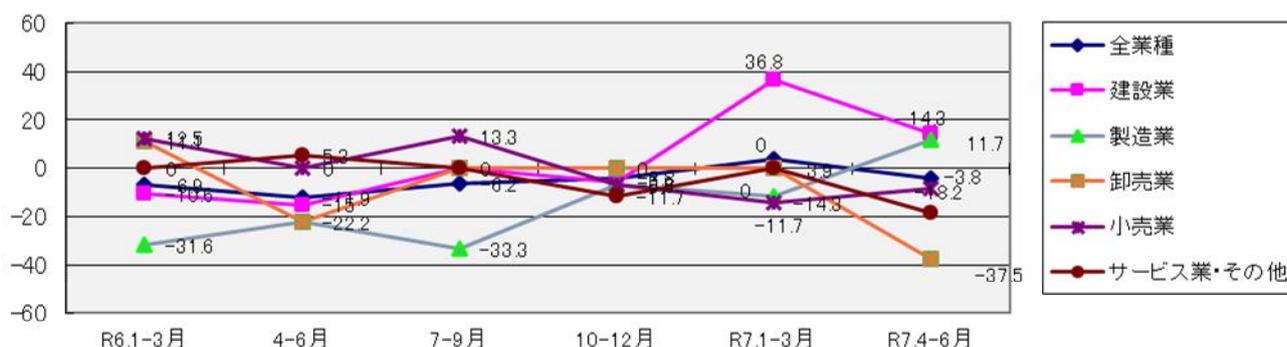
来期の見通しでは、DI 値は前期の▲12.0 から 4.4 ポイント上昇し、▲7.6 となった。業種別に見ると建設業は 25.0 (前期▲5.6)、サービス業・その他は▲9.1 (前期▲21.0) と上昇する見通しであるが、製造業は▲11.8 (前期▲11.7)、卸売業は▲50 (前期 0)、小売業は▲25.0 (前期▲15.4) と 3 業種で下降する見通しとなった。

経営上における課題としては、全業種の合計で「原材料・仕入価格上昇」と「経費の増加」が引き続き上位となった。また、「人手不足」を課題として挙げる事業所も多く、特にサービス業・その他の業種で顕著に人手が足りていない現状が伺える。

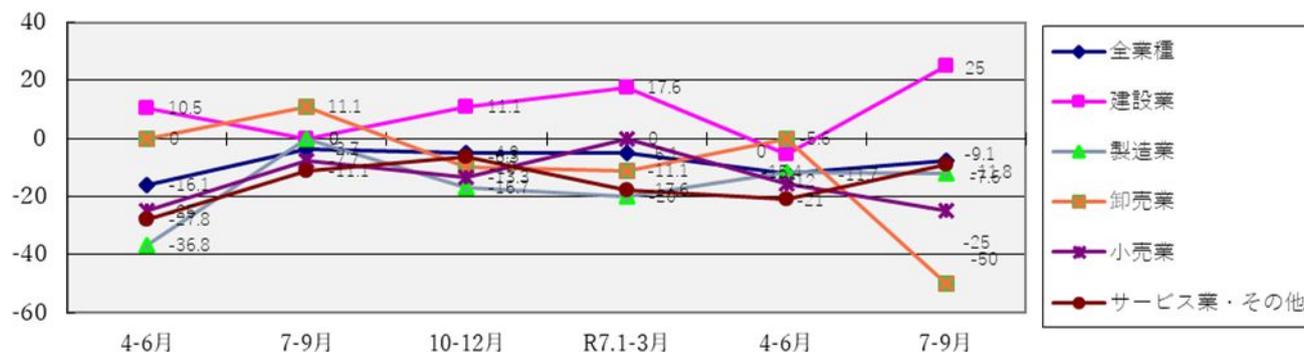
また、製造業で「店舗・生産設備不足・老朽化」をあげる事業所も増えつつあるが、物価高騰や受注減少の影響を受けて、新規設備投資に手が回っていない状況も浮き彫りになった。

<業況判断 DI の推移> ※今期の DI 値集計結果については P5 をご参照下さい。

(1) 今期の状況 <業種別>



(2) 来期の見通し<業種別>



質問2 直面している経営上の問題点（上位3点を回答）

01 競争激化 02 消費・需要の停滞 03 売上・受注減少 04 売上・受注単価低下
 05 原材料・仕入価格上昇 06 原材料・在庫不足 07 原材料・在庫過剰
 08 店舗・生産設備不足・老朽化 09 店舗・生産設備過剰 10 経費の増加 11 人手不足
 12 人手過剰 13 利益率低下 14 代金回収難 15 資金繰り難 16 新分野進出
 17 その他:具体的に()

〔上位項目〕

※（ ）内は件数

分類		1 位	2 位	3 位
全業種	当 期	原材料・仕入価格上昇 (41)	経費の増加 (33) 人手不足 (32)	売上・受注減少 (30)
	前 期	原材料・仕入価格上昇 (40)	経費の増加 (38)	売上・受注減少 (31)
建設業	当 期	原材料・仕入価格上昇 (12)	人手不足 (11)	売上・受注減少 (8) 経費の増加 (8)
	前 期	原材料・仕入価格上昇 (11)	経費の増加 (10) 人手不足 (10)	売上・受注減少 (7)
製造業	当 期	原材料・仕入価格上昇 (9)	消費・需要の停滞 (8) 売上・受注減少 (8)	店舗・生産設備不足・老朽化 (7)
	前 期	原材料・仕入価格上昇 (11)	売上・受注減少 (10)	消費・需要の停滞 (6) 店舗・生産設備不足・老朽化 (6) 経費の増加 (6)
卸売業	当 期	原材料・仕入価格上昇 (6)	売上・受注減少 (5)	競争激化 (3) 消費・需要の停滞 (3) 経費の増加 (3) 人手不足 (3)
	前 期	経費の増加 (8)	原材料・仕入価格上昇 (6)	売上・受注減少 (4)
小売業	当 期	経費の増加 (6)	原材料・仕入価格上昇 (5) 人手不足 (5)	利益率低下 (4)
	前 期	経費の増加 (7)	原材料・仕入価格上昇 (5) 人手不足 (5) 利益率低下 (5)	競争激化 (3) 売上・受注減少 (3) 店舗・生産設備不足・老朽化 (3)
サービス業・ その他の業種	当 期	人手不足 (13)	経費の増加 (11)	原材料・仕入価格上昇 (9)
	前 期	売上・受注減少 (7) 原材料・仕入価格上昇 (7) 経費の増加 (7)	競争激化 (6) 店舗・生産設備不足・老朽化 (6) 人手不足 (6) 利益率低下 (6)	消費・需要の停滞 (4)

17 その他

- ・人口減
- ・為替相場
- ・熟練技術者の不足

質問3 事業承継の現状について

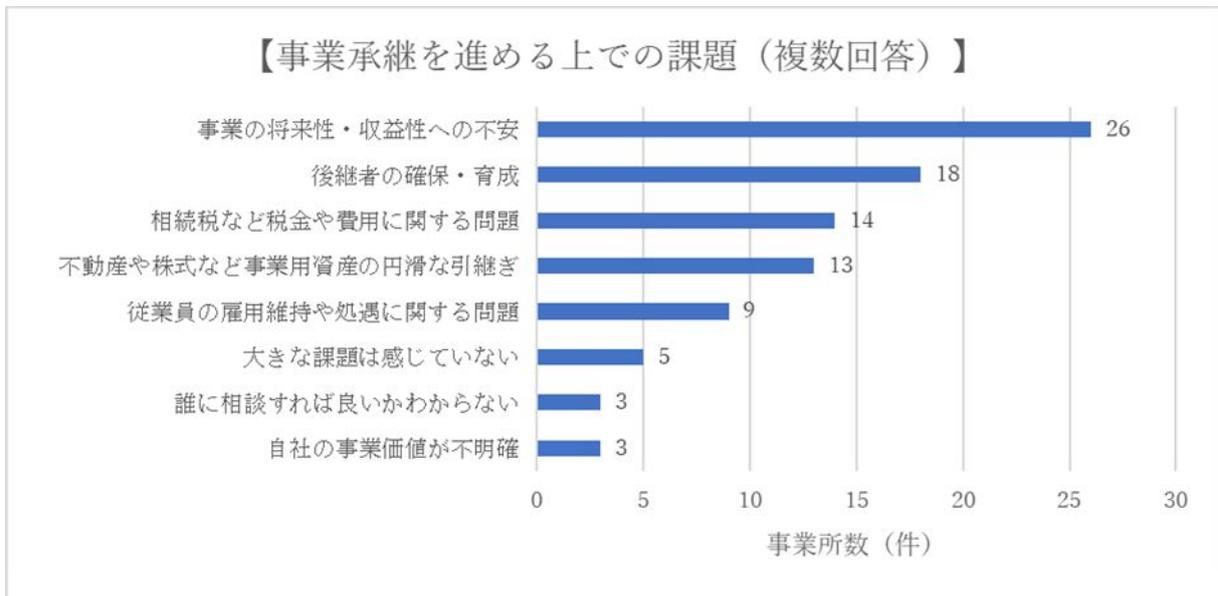
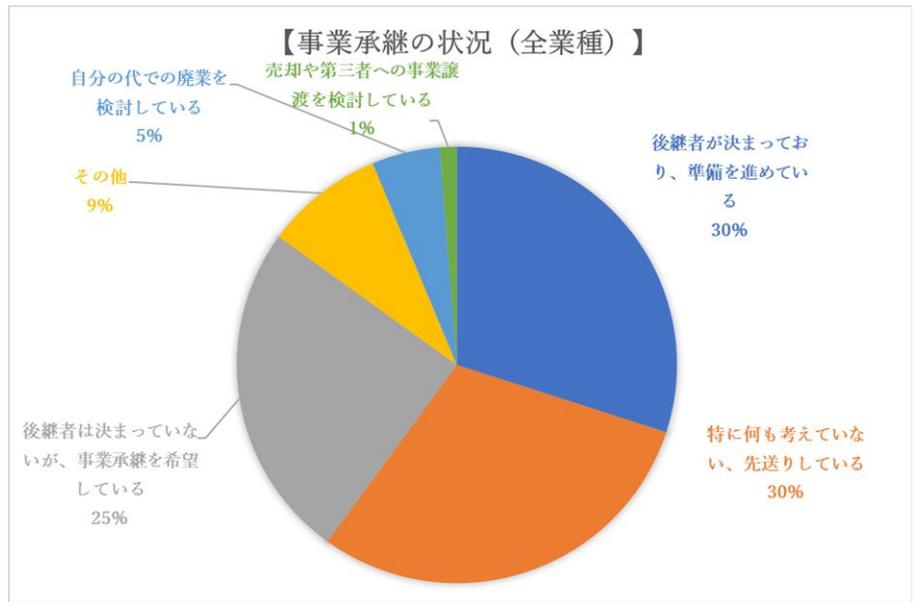
後継者が決まり、承継に向けた準備を進めている事業所は3割にとどまる

日本の中小企業数は年々減少の一途をたどっており、倉吉市内でも後継者不在による廃業が増えてきている。

管内企業の事業承継の状況を見ると、「後継者が決まっており、準備を進めている」と回答した事業所は全体の3割にとどまっている。「特に何も考えていない、先送りしている」と回答した事業所は3割となり、急な廃業リスクは高いともいえる。

また、「後継者は決まっていないが事業承継を希望している」と回答した事業所も2割を超え、適任者が見つからない事業所も多い。一方で、「その他」と回答した9%は、大半がすでに事業承継が完了している事業所であった。

事業承継は日本全体での喫緊の課題であるが、いざ事業承継を進めようとするときさまざまな壁が立ちはだかる。今回、事業承継を進める上での課題を調査した結果、下図の通りとなった。



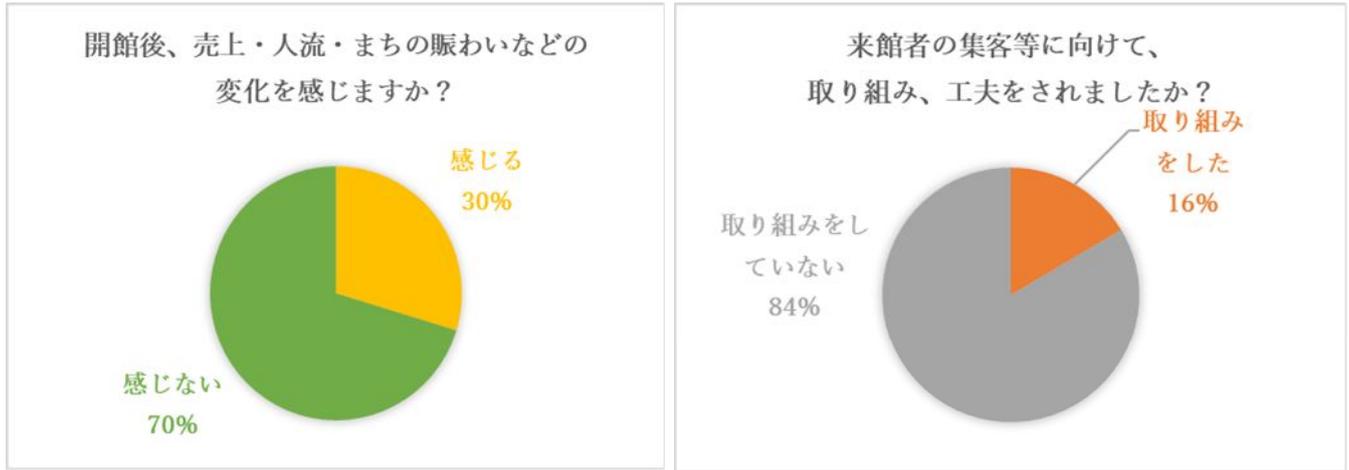
課題として最も多くあげられたのは、「事業の将来性・収益性への不安」、次いで「後継者の確保・育成」となった。これは、単純に「後継者がいない」という問題だけでなく、「承継しても事業が続けられるか」という根本的な懸念が承継の意思決定を妨げていると考えられる。

また、「相続税など税金や費用に関する問題」、「不動産や株式など事業資産の円滑な引継ぎ」、「従業員の雇用維持や処遇に関する問題」などの実務的な課題も承継の障壁となっていることがわかる。これらは解決のために専門知識を要する課題であるため、適切な相談相手がいないことがさらなる遅れを招いていると考えられる。

事業承継を取り巻く最大の課題は、事業の将来性や収益性への不安と後継者不足にあることが明らかとなった。多くの企業が後継者未定や対策の先送りにより、将来的な廃業リスクを抱えていることがわかる。

今後、事業の持続可能性を高めつつ、後継者候補の発掘・育成や第三者承継（M&A）の活用を進める必要がある。併せて、税務・法務の専門的支援体制を充実させ、事業承継を先送りする企業への意識啓発を図ることが求められる。

質問4 鳥取県立美術館の開館について



令和7年3月にオープンした鳥取県立美術館の開館後、売上・人流・まちの賑わいなどの変化を「感じる」と回答した事業所は3割にとどまり、「感じない」と回答した事業所が7割を占めた。このことから、美術館開館による直接的な好影響を実感していないことがわかる。

また、来館者の集客に向けて何らかの「取り組みをした」事業所は2割弱に過ぎず、8割強の事業所が「取り組みをしていない」と回答した。

これらの結果から、鳥取県立美術館の開館は、現状では管内企業に対し限定的な影響に留まっていると考えられる。美術館が地域経済に与える波及効果を最大化するためには、今後、美術館と事業所の連携を深めるための施策が必要になると考えられる。

<1. 開館後、売上・人流・まちの賑わいなどの変化を感じますか？※自由記述>

- ・人の流れは感じるが、売上は伸びてないように思う
- ・未来中心の周辺の車が多くなった
- ・美術館近辺に人が集まっているのではないのでしょうか。
- ・多少人流が多く感じる
- ・人流増加
- ・美術館開館に合わせて側にカフェをオープンして売上に貢献している
- ・観光地（白壁・赤瓦など）に外国の方が増えたような感じはあります。
- ・車が多くなった。美術館の帰りに来て下さるお客様がある。売上には特に結びついていない
- ・少しだが、週末の売上（客数）が良い気がする。
- ・団体利用の方が多くなった印象
- ・周辺が賑やか
- ・歩いている人が多い。
- ・土日など車が多く感じる。

<2. 来館者の集客等に向けて、取り組み・工夫をされましたか？※自由記述>

- ・日本海テレビ協賛CM、日本海新聞協賛広告
- ・歓迎のぼりの設置、PayPay等クレジット払いの準備
- ・WSみたいなことをしました。
- ・のぼりや旗の設置
- ・集いの森で美術館の案内をしている。
- ・ネットショップのお客様に美術館のオープンをお知らせし、県美と当店に来てくださいとアピールした。
- ・喫茶店にマットを敷かせていただいた。

質問5 現在の景況感、経営上の問題点についての意見又、行政等への要望について

【建設業】

- ・コロナ融資を受けて、利息の発生が始まりました。それに対しての支援などあれば良いと思います。

【製造業】

- ・様々な補助・助成情報があまり共有されていないように思います。大きな案件についてもいくら技術があっても意味がないくらいに情報が来ません。別の力学で公共事業などの業者選定が行われているのであれば、設備投資する意欲がなくなります。
- ・誘致企業に税金（補助金）を使っておられるが、企業として人員定着等の評判は悪いですね。備品も倉吉の企業から買わないとか。選定が必要では？
- ・値上げ申請中。原材料費、エネルギー価格高騰の折、少しでも転嫁できれば。

【小売業】

- ・インボイスと電帳法の廃止（事務量が多い）、消費税の支払いが苦しい。使用していない農地などの固定資産税をなしにしてほしい。
- ・業界の変化が激しくて先行きが読めない。自社の強みを活かして、市場の変化にも対応していきたい。
- ・税率を下げしてほしい。
- ・白壁エリアで免税手続きを行う窓口を用意して、エリアとして免税をする。インバウンド用に免税特区のようなものがつくれないか。

【サービス業】

- ・世帯数、企業数が増加しないと未来は厳しい。後継に渡せない。
- ・ペット同伴宿泊利用者が増えている中、行政と連携してペットに優しい観光受入（ペットツーリズム）を普及させていきたい。
- ・毎年5～7月は農繁期と重なり、飲食関係は低調となるのだが、今年は昨年より悪い。物価高、重税等不安要素により不景気になっているのではないのでしょうか。
- ・消費、需要の停滞が懸念される。

DI集計(前年同期比=2024年4~6月期、来期の見通し=2025年7~9月期)

【製造業・非製造業別】

	1. 売上高		2. 売上単価		3. 収益状況	
	前年同期比	来期の見通し	前年同期比	来期の見通し	前年同期比	来期の見通し
全業種	-3.7	-12.4	18.3	7.4	-10.9	-8.8
製造業	17.7	0.0	23.5	5.9	11.7	-11.7
非製造業	-9.2	-15.6	16.9	7.9	-17.0	-7.9

	4. 資金繰り		5. 借入難度		6. 雇用人員	
	前年同期比	来期の見通し	前年同期比	来期の見通し	前年同期比	来期の見通し
全業種	0.0	-6.2	6.2	2.5	12.2	4.9
製造業	11.7	-11.8	17.6	5.9	5.8	17.6
非製造業	-3.2	-4.7	3.2	1.5	13.8	1.5

	7. 業況判断	
	前年同期比	来期の見通し
全業種	-3.8	-7.6
製造業	11.7	-11.8
非製造業	-7.9	-6.5

【業種別】

	1. 売上高		2. 売上単価		3. 収益状況	
	前年同期比	来期の見通し	前年同期比	来期の見通し	前年同期比	来期の見通し
全業種	-3.7	-12.4	18.3	7.4	-10.9	-8.8
建設業	0.0	0.0	19.1	20.0	0.0	-5.0
製造業	17.7	0.0	23.5	5.9	11.7	-11.7
卸売業	-37.5	-50.0	62.5	37.5	-37.5	-42.8
小売業	-15.4	-38.5	7.7	-15.4	-15.4	0.0
サービス業・その他	-4.3	-4.3	4.3	0.0	-26.1	-4.3
非製造業	-9.2	-15.6	16.9	7.9	-17.0	-7.9

	4. 資金繰り		5. 借入難度		6. 雇用人員	
	前年同期比	来期の見通し	前年同期比	来期の見通し	前年同期比	来期の見通し
全業種	0.0	-6.2	6.2	2.5	12.2	4.9
建設業	0.0	0.0	19.0	15.0	23.8	0.0
製造業	11.7	-11.8	17.6	5.9	5.8	17.6
卸売業	-12.5	-12.5	0.0	0.0	12.5	0.0
小売業	0.0	-8.4	-8.3	0.0	30.8	15.4
サービス業・その他	-4.3	-4.3	-4.3	-8.7	-4.3	-4.4
非製造業	-3.2	-4.7	3.2	1.5	13.8	1.5

	7. 業況判断	
	前年同期比	来期の見通し
全業種	-3.8	-7.6
建設業	14.3	25.0
製造業	11.7	-11.8
卸売業	-37.5	-50.0
小売業	-8.3	-25.0
サービス業・その他	-18.2	-9.1
非製造業	-7.9	-6.5

※DI値

売上・採算・業況などの各項目についての、判断の状況を表します。ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示します。

したがって、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、**強気・弱気などの景気感の相対的な広がり**を意味するものです。DI=(増加・好転などの回答割合)-(減少・悪化などの回答割合)

事業所名: _____ (お手数ですがご記入をお願いします。)

㊞

倉吉商工会議所企業景況調査票(2025年4~6月期) ※今回は2ページあります。

調査元: 倉吉商工会議所 TEL:22-2191

FAX:22-2193

【質問1】前年同期と比較した今期(2025年4~6月)の状況と、今期と比較した来期(2025年7~9月)の見通しについて、最も近いものに○印をお付けください。

1) 売上高	(前年同期比)	1. 増加	2. 不変	3. 減少
	(来期の見通し)	1. 増加	2. 不変	3. 減少
2) 売上単価	(前年同期比)	1. 上昇	2. 不変	3. 低下
	(来期の見通し)	1. 上昇	2. 不変	3. 低下
3) 収益状況	(前年同期比)	1. 好転	2. 不変	3. 悪化
	(来期の見通し)	1. 好転	2. 不変	3. 悪化
4) 資金繰り	(前年同期比)	1. 好転	2. 不変	3. 悪化
	(来期の見通し)	1. 好転	2. 不変	3. 悪化
5) 借入難度	(前年同期比)	1. 容易	2. 不変	3. 困難
	(来期の見通し)	1. 容易	2. 不変	3. 困難
6) 雇用人員	現在の従業員数 _____ 人(うち正規雇用者 _____ 人)			
	(前年同期比)	1. 増加	2. 不変	3. 減少
	(来期の見通し)	1. 増加	2. 不変	3. 減少
7) 貴社の業況	(前年同期比)	1. 好転	2. 不変	3. 悪化
	(来期の見通し)	1. 好転	2. 不変	3. 悪化

【質問2】今期直面している経営上の問題点について、重要度の高い順に該当する番号を回答欄へご記入ください。

- | | |
|------------------|-------------|
| 01 競争激化 | 10 経費の増加 |
| 02 消費・需要の停滞 | 11 人手不足 |
| 03 売上・受注減少 | 12 人手過剰 |
| 04 売上・受注単価低下 | 13 利益率低下 |
| 05 原材料・仕入価格上昇 | 14 代金回収難 |
| 06 原材料・在庫不足 | 15 資金繰り難 |
| 07 原材料・在庫過剰 | 16 新分野進出 |
| 08 店舗・生産設備不足・老朽化 | 17 その他:具体的に |
| 09 店舗・生産設備過剰 | () |

回答欄

1位 _____

2位 _____

3位 _____

【質問3】事業承継に関する状況と今後の展望に関して、お答えください。

1. 貴社の事業承継について、現在最も近い状況を選択肢からお選びください。

- ① () 後継者が決まっており、準備を進めている ② () 後継者は決まっていないが、事業承継を希望している
③ () 売却や第三者への事業譲渡を検討している ④ () 自分の代での廃業を検討している
⑤ () 特に何も考えていない、先送りしている ⑥ () その他 ()

2. 【1. で①~③と回答した方】事業承継を進める上での課題について、選択肢からお選びください。(複数回答可)

- ① () 後継者の確保・育成 ② () 事業の将来性・収益性への不安
③ () 相続税など税金や費用に関する問題 ④ () 従業員の雇用維持や処遇に関する問題
⑤ () 不動産や株式など事業用資産の円滑な引き継ぎ ⑥ () 誰に相談すれば良いかわからない
⑦ () 自社の事業価値が不明確 ⑧ () 大きな課題は感じていない
⑨ () その他 ()

3. 事業承継を検討される際、役に立つと感じる情報やアドバイスについて選択肢からお選びください。(複数回答可)

- ① () 後継者候補との具体的なマッチング事例や方法 ② () 事業承継の進め方や手続きに関する情報
③ () 企業売却や譲渡に関する最新の動向やプロセス ④ () 自社の事業を魅力的に見せるためのアドバイス
⑤ () 税制優遇や補助金、融資情報など ⑥ () 事業承継の成功事例や失敗事例からの教訓
⑦ () 法務・税務・労務など専門家からのアドバイス ⑧ () 役に立つ情報は特にな
⑨ () その他 ()

【質問4】鳥取県立美術館開館についてお聞きします。

1. 開館後、売上・人流・まちの賑わいなど何か変化を感じますか。

() 感じる

※具体的な変化についてご記入ください

()

() 感じない

2. 来館者の集客等に向けて何か取組み・工夫をされましたか。

() 行った

※行った取組みについてご記入ください

()

() 行っていない

【質問5】現在の景況感、経営上の問題点についての意見又、行政等への要望についてご記入ください。

ご協力ありがとうございました。